

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		高台にあるため津波の心配は少ないが、周辺民家から離れており屋間は不在が多い。地震や火災などの職員での緊急時の体制をより強固なものにしていく必要がある。	地震時の建物損壊などの点検予防をする。災害時の緊急時には職員連絡網にて近くの者からかけつけ対応に当たる。	年2回の防災訓練は今後も消防署の協力を得て継続実施する。緊急召集の職員の対応も再確認する。建物損壊部の点検を防災訓練日に合わせて実施する(必要箇所の改善)飲み水、食料の備蓄3日分の確保を継続(防災訓練日に点検)	ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。